

## 神流中里 間物ボルダー

2017.9.17 rctK

数年前のことであると記憶しているが、中里から志賀坂峠に向けて車を走らせていると、間物集落の先に「九十の滝」への案内板があったので、滝でも見学しようとその林道に入ってみた。入って間もなく右の植林越しに黒っぽいボルダーが見えたので確認しに行ってみると、苔だらけではあるが、少し大きめで面白そうなボルダーが沢沿いに1つ転がっていた。周辺にも小さなボルダーが幾つか見られたが、興味の持てるようなものは無かった。



それから数年が経ち、他の岩場からの帰りに訪れてみると、昔と全く変わらない姿で静かな沢縁に苔むしたまま横たわっていた。

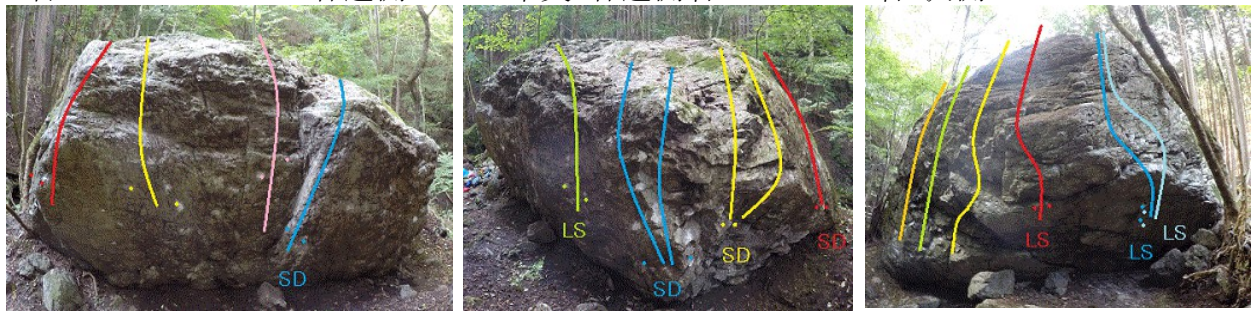
北向きの沢の植林帯の中にあって薄暗く苔だらけ、さらにあちこちに多量のゴミが散乱しており、あまり雰囲気は良くないのだが、これも何かの縁だと思い苔を落としてトライしてみることにした。トライまでに何か月か間が空いたが、実家への帰省のついでに立ち寄ってトライしてみた。

岩は3m程でチャート、林道側はホールドの細かい前傾フェイスで、川側はちょっとしたハングがありこのボルダーだけでもいろいろと楽しめる。しかし、晴れた暑い日には結露が酷く乾きは悪い上に、雰囲気から行ってお薦めできるボルダーではないので、こんなボルダーもあるということで情報提供の意味合いで紹介する。

もし訪れる場合は、アクセスは車利用が良い。秩父方面からは、R299で志賀坂峠を越え下っていくと、間物集落に入る直前に、左に「九十の滝」及び「諏訪山登山口」の標識があり、その林道を入っていくと、まもなく右の植林越しにボルダーが見える。車は林道脇ギリギリに停めれば普通車程度なら通れる幅が確保できるのだが、大きな車が来ると通れないため、その少し先に転回もできるちょっと広い道幅のところがあるので、そこに駐車すると良い。

### 《課題紹介》

#### ●A 岩 左: 林道側左 中央: 林道側右 右: 沢側



○林道側フェイスは、横長の少し前傾したフェイス。細かなホールドで身体を引き上げてリップ付近のホールドを取る課題が多い。右側(下流側)はホールドが沢山あるので、いろいろなラインをとって遊べる。

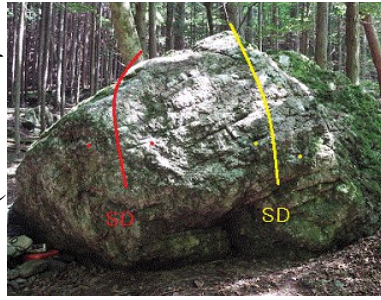
○沢側フェイスは、左がガチャガチャしたホールドの大きい易しいフェイスで、右側は下がハングとなっている。湿気が高く、結露していることが多いが、右の3本はそれぞれムーヴがあり面白い。青と水色ラインはハングにある2つの穴を使いLSでスタートする。

●B岩&C岩

○B岩は、小さな岩でSD課題が2本ある。周辺にゴミが散乱しており、ある程度集めて持ち帰ったが、あまりにも多すぎてこの岩の側に集めてある。なぜこんなにもゴミが多い上に広範囲に散乱しているのか理解に苦しむところである。

○C岩は対岸(左岸)のハングした小さな岩。SD課題が2本ある。

左:B岩



右:C岩

